

特別講演



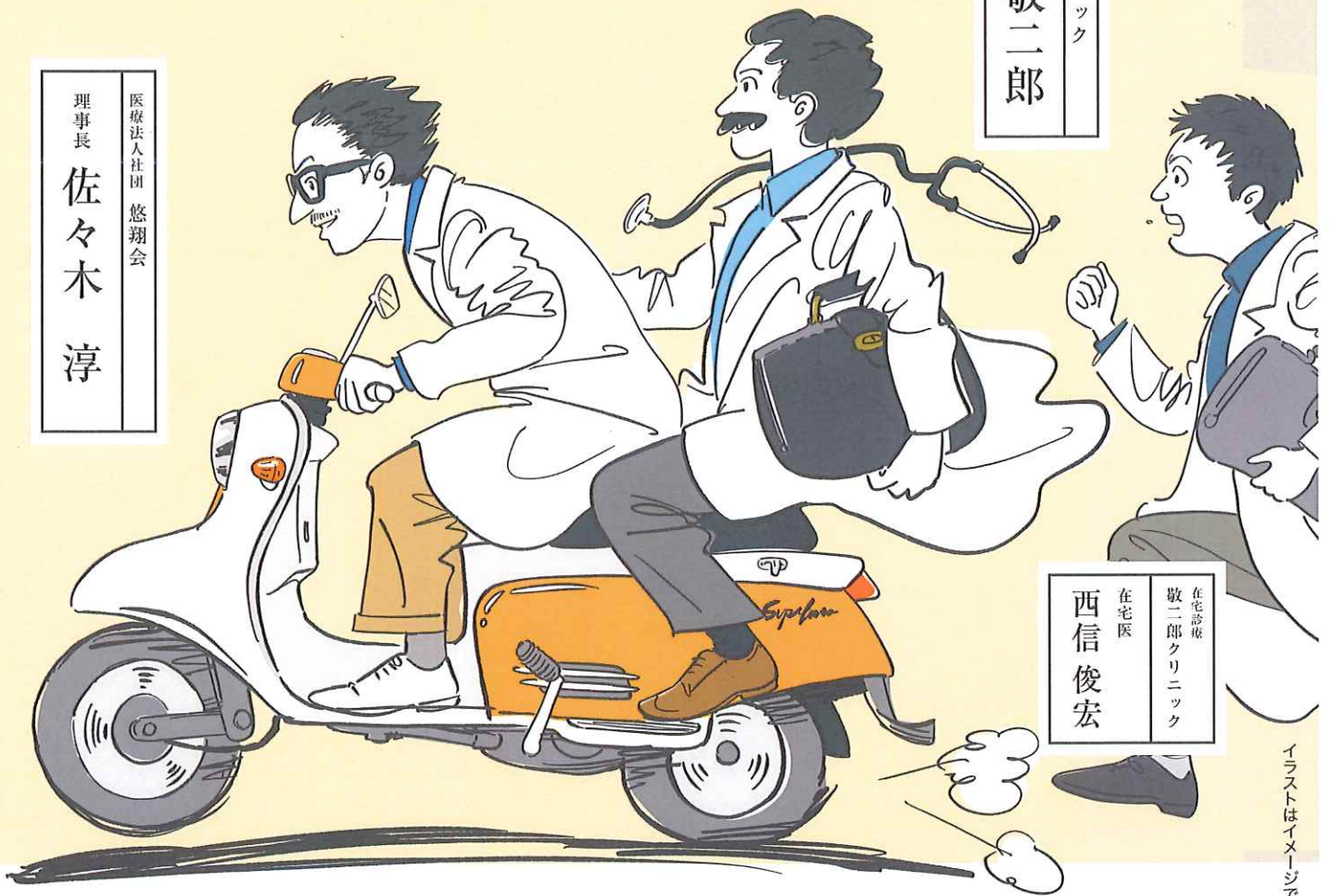
社会福祉法人サン・ビジョン
理事長
唐澤 剛

すぐそこに 医療を とどけに

「必要な人が必要な時に望む場所で
望む医療が受けられる、これが
医療の神髄だ」トーク&映画上映

在宅診療 敬二郎クリニック
院長 三宅 敬二郎

医療法人社団 悠翔会
理事長 佐々木 淳



イラストはイメージです

在宅診療
敬二郎クリニック
在宅医
西信 俊宏

日時 / **2023年9月30日(土)** 開場 / **12:30**
I部・講演会 / **13:00~15:00** II部・映画上映 / **15:20~16:55**
会場 / **高松国際ホテル** (高松市木太町2191-1)
定員 / 200名 (参加無料)
お申し込み / お申し込みはQRコード又は裏面のFAXにてお申し込みください。
お問い合わせ / TEL.087-864-3109 (担当 敬二郎クリニック 三宅・堺)
MAIL keijiro.clinic0901@gmail.com

主催 医療法人社団 慈風会 後援 / 香川県・高松市・香川県医師会・高松市医師会

お申し込みQR
締め切り9/3



映画のみの参加も出来ます

在宅診療
敬二郎クリニック

〒761-8076 香川県高松市多肥上町1297-1
Tel.087-864-3109 Fax.087-864-3108



医療法人社団 慈風会
在宅診療 敬二郎クリニック
創立17周年記念事業
ごあいさつ

私は開院前を含めて20年の歳月をかけ、在宅医療の普及・地域包括ケアの推進を進めてまいりましたが、今後さらに増え続ける需要に応えるには、今以上の工夫や改善が望まれます。一方で医療、介護の現場は日々の業務に追われているのも現実です。持続可能な在宅医療の提供には承継問題も無視できません。

20年前、2025年問題を解決すべく在宅医療推進に邁進していたからこそ今の在宅医療があると思います。その時の情熱を再度呼び起さなければ、これからの10年、20年、さらに先の地域医療は安泰とは言えません。今回、既に顔の見える関係は構築出来ている、地域の医療介護関係者にお集まりいただき、今後の在宅医療をさらに充実させる事は地域医療の安定供給には必須であるという問題意識を共有し、もう一段ギアをあげて行くという動機づけの会にしたいと思います。そこで今回は特別講演として、介護保険制度作成にも関わられた元厚生労働省政策統括官の唐澤剛先生から行政のお立場からのお話を、また日本の在宅医療業界のトップランナーであられる医療法人社団 悠翔会の佐々木淳先生から都心部、地域を支える法人代表としてのご経験からのお話をいただけることとなりました。また、佐々木淳先生がモデルとなり制作された映画「ピア」の上映は、参加者の皆さんの在宅医療に貢献しようと誓った初心に戻るきっかけやそれぞれの職種の重要性を再認識していただける会になるのではないかと考えています。在宅医療に関わる多くの方々のご参加をお待ちしております。

三宅 敬二郎

I 部 13:00~15:00 講演・ディスカッション



特別講演 I 「ごちゃまぜで進める地域包括ケア・地域共生社会」

元厚生労働省政策統括官
社会福祉法人サン・ビジョン

理事長 唐澤 剛
からさわ たけし

略歴 1980年/早稲田大学政治経済学部卒業・厚生省に入省 1997年/介護保険制度準備室次長 2012年/厚生労働省政策統括官(社会保障担当) 2014年 保険局長 2016年 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官 2018年/佐久大学客員教授(現任) 2021年/社会福祉法人サン・ビジョン理事長(現任) 2021年/(公社)日本認知症グループホーム協会副会長(現任) 2021年/筑波大学院人間総合科学学術院 非常勤講師(現任)



特別講演 II 「地域の多職種連携の中で『在宅医療』に求められるもの」

医療法人社団 悠翔会

理事長 佐々木 淳
ささき じゅん

略歴 1998年/筑波大学医学専門学群卒業 社会福祉法人三井記念病院内科 消化器内科 2003年/東京大学医学部附属病院消化器内科 2006年/在宅療養支援診療所(MRCビルクリニック)開設(現:悠翔会) 2008年/医療法人社団悠翔会、理事長 現在、首都圏ならびに愛知県、鹿児島県、沖縄県に全24拠点を展開。約7,600名の在宅患者さんへ24時間対応の在宅総合診療を行っている。【出版】「これからの医療と介護のカチー 超高齢社会を明るく未来にする10の提言」(日本医療企画)、「在宅医療 多職種連携ハンドブック」(法研)、「在宅医療カレッジ-地域共生社会を支える多職種の学び21講」(医学書院)、「在宅医療のエキスパートが教える 年をとったら食べなさい」(飛鳥新社)、「現場で役立つわかる訪問看護」(池田書店)他。



指定発言

在宅診療 敬二郎クリニック

在宅医 西信 俊宏
にし のぶ としひろ

略歴 2013年/川崎医科大学卒業、社会医療法人大樹会総合病院回生病院 初期研修医 2015年/社会医療法人大樹会総合病院回生病院 救急後期研修医 2018年 獨協医科大学病院総合診療科 学内助産 2020年、社会医療法人大樹会総合病院回生病院 総合診療科 2022年/香川大学医学部付属病院感染症教育センター、医療法人社団 慈風会・在宅診療 敬二郎クリニック(現職)



指定発言

在宅診療 敬二郎クリニック

院長 三宅 敬二郎
みやけ けいじろう

略歴 1980年/福岡大学医学部卒業、岡山大学医学部付属病院第二外科 入局、岡山市民病院 外科 1982年/高知県立安芸病院 外科 1983年/姫路聖マリア病院 外科 1984年/岡山大学医学部付属病院第二外科 1985年/関東通信病院 ベイッククリニック、岡山大学医学部付属病院第二外科 1989年、姫路 木山病院 1990年/三宅医学研究所附属三宅病院 2007年/医療法人社団 慈風会・在宅診療 敬二郎クリニック(現職)【団体役職等】香川大学 医学部 臨床教授、香川県立医療福祉大学 非常勤講師、在宅療養支援診療所世話人香川支部長、日本在宅ホスピス協会 役員

II 部 15:20~16:55 映画上映



ピア Peer
まちをつなぐもの



監督 綾部真弥

企画・協力 悠翔会 佐々木 淳

映画予告QR

在宅医療に懸命に取り組む、若き医師と仲間(ピア)たち。命と希望の物語

若手医師が悩みながらも懸命に在宅医療という高齢化社会の大きな課題に取り組んでいくという感動の物語。病気で倒れた父親の医業を継ぐために、大学病院を辞めざるを得なくなった若手医師の高橋雅人(細田善彦)は、父・圭蔵(升賢)の要望で渋々訪問診療も始めることになる。しかし大学で先端医療の研究を志していた雅人にとって、地域の患者やその家族たちの医療には、なかなか関心を持ってないでいた。それに加えて医師としてのプライドもあり、ケアマネジャーの佐藤夏海(松本若菜)や介護福祉士などの職種との連携も積極的にとらず、やがて地域医療の中で孤立していくようになる。そんな中、訪問診療に行ったある患者家族との出会いによって、雅人の医師としての考え方が大きく変わっていくことになるのだった…。



FAX 参加申込

締め切り2023年9月3日まで Fax.087-864-3108

どれか一つにチェックしてください

- 講演会のみ参加
- 映画のみ参加
- 講演会・映画 どちらも参加

お名前

所属施設名

職種

連絡先